

参加費

500円

気軽にご参加ください。

2022年度 愛知文教大学 学び合う学び研究所セミナー 第3回ご案内

# 6月セミナー

2022年6月25日(土) 13:30~15:30

会場：愛知文教大学 201教室 〒485-8565 愛知県小牧市大草 5969-3

テーマ：不登校児童生徒の学びをどう保障するか ~学校外の学びの場の現状をふまえながら~

講師：学び合う学び研究所フェロー 竹中 烈 先生

申込：学び合う学び研究所ホームページ 行事予定 6月予定 GOOGLE フォームより



0568-68-6161



abu-manabi@abu.ac.jp

## セミナー内容

2016年の教育機会確保法の制定以後、子どもの多様な学びの形を積極的に認めていこうとする機運が高まってきています。公教育制度内で不登校特例校といったような新たな学校の形を模索する動きや、既存の民間の学校外の学びの場に対して活動事業助成や通学費や学費に対して個人助成を行うような動きもみられるようになってきました。子どもの学びの機会を保障するという立ち位置から、こういった動きをどのように捉えればよいのでしょうか。また、特に民間の学校外の学びの場の教育理念や活動の実態とはどのようなもののでしょうか。本セミナーでは、多様化する不登校支援の制度的現状を整理したうえで、子どもにとって必要な学びとは何か、学びの質を保障することの意味とは何か、といったことを考えながら、学校における不登校支援のあり方について皆様が考える場を持つことができると考えています。

竹中 烈 TAKENAKA Takeshi

愛知文教大学 准教授 修士（教育学）

京都大学大学院教育学研究科で学位を取得し、京都大学教育学研究科研修員として活躍している。教育社会学、感情社会学を専門とし、研究課題として以下の2点について取り組んでいる。

1. 日本における公教育とオルタナティブ教育との関係性
2. 不登校生の居場所にみられる場の特殊性の検討 について

